

# 誘導コード CP-105シリーズ

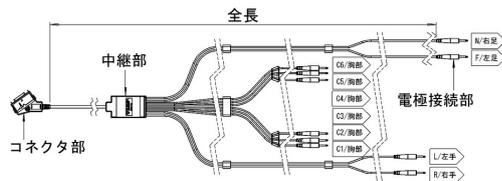
## 【禁忌・禁止】

### 併用医療機器

- \* 磁気共鳴画像診断装置 (MRI 装置)  
[MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。]「相互作用の項参照」

## 【形状・構造及び原理等】

### 外観図



図は CP-105J  
種類

標準 12 誘導心電図用		
型式	全長	備考
CP-105J	3.9m	φ3mm ピンチップ
*CP-105JS		*φ3mm ピンチップ 誘導 L/左手短縮タイプ
CP-105J-○○△△	2.8~9.9m	φ3mm ピンチップ
CP-105J-P-○○△△		φ3mm ピンチップ ポリグラフ用
CP-105P-○○△△		φ3mm ピンチップ クリアシート用
CP-105DJ-○○△△		φ3mm ピンチップ (四肢)
CP-105DIN-○○△△		DIN プラグ (胸部)
CP-105DIN-○○△△		DIN プラグ
CP-105DIN-PO○○△△		DIN プラグ ポリグラフ用
省略 4 誘導心電図用		
型式	全長	備考
CP-105G-○○△△	2.8~9.9m	φ3mm ピンチップ
*CP-105GS	*3.9m	*φ3mm ピンチップ 誘導 L/左手短縮タイプ
血圧脈波検査装置用		
型式	全長	備考
CP-202J-○○△△	2.8~9.9m	φ3mm ピンチップ 3 誘導
CPV-02AKP-○○△△	2.8~9.9m	φ3mm ピンチップ 4 誘導
超音波画像診断装置用		
型式	全長	備考
CPR-02AKPD-○○△△	2.8~9.9m	φ3mm ピンチップ 3 誘導

全て耐除細動形

○○ : コネクタ部~中継部ケーブル長[m]

△△ : ケーブル部全長[m]

例)CP-105J-5068 :

コネクタ部~中継部ケーブル長 : 5.0m

ケーブル部全長 : 6.8m

### 作動・動作原理

\*体表面に貼り付けられた電極から得られた心電信号を心電波形処理装置に伝達する導体です。

この活動電位を記録する一般的な装置は、心電計 (ECG) です。

### 動作保証条件

使用温度 : 10~40℃

使用湿度 : 30~85%RH

## 【使用目的又は効果】

### 使用目的

患者および被検者の心電図信号を心電計 (ECG) 等に伝達する導体です。

### 【使用方法等】

- 1.本製品のコンネクタ部を心電計等の機器本体のコンネクタ接続部に接続します。
- 2.本製品に電極を取り付けた後、患者および被検者へ電極を接続し、心電図を記録します。

### 【使用上の注意】

#### 重要な基本的注意

- \*\* \* 指定された製品以外、接続しないでください。指定の製品については、接続する製品の添付文書を確認するか、もしくは最寄りの販売会社までお問い合わせください。  
[正常に動作しない、性能を満たさないなどにより安全上の問題が生じる恐れがあります。]

- \*\* \* 長時間測定する場合、誘導コード、電極等が押さえつけられ、患者を圧迫していることが無いことを適宜確認してください。また、誘導コードが患者の体の下に配置されないようにしてください。

- [血流を阻害し、圧迫壊死を生じることがあります。]
- \* ケーブルを強くねじらないでください。ケーブルを巻いて束ねた状態から強く引っ張るとねじれの原因となります。

- [断線や破損の恐れがあります。]
- \* ケーブルの上にもものを置いたり、踏まれたりしないようにしてください。

- [断線や破損の恐れがあります。]
- ・本製品は滅菌できません。
- ・本製品は防水仕様ではありません。

### 相互作用 (他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

#### 併用禁忌 (併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置 (MRI 装置)	**併用禁止	*MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 保管方法

水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所等に保管しないでください。

### 耐用期間

2年 [自己認証 (当社データ) による]

## 【保守・点検に係る事項】

- \*\* 検査前に心電図の波形が正常に表示されることを確認してください。

- ・φ3mm ピンチップは、2 か月に 1 回程度、その表面を 2000 番程度の紙やすりで磨いてください。[φ3mm ピンチップの表面に絶縁皮膜が形成し本来の性能や機能が損なわれる可能性があります。]

- \*\*・清掃は、当社指定の医療機器清拭クロス（OAZ-10 シリーズ）で拭くか、消毒用アルコール（エタノール、イソプロピルアルコール）をガーゼや脱脂綿などに含ませて固くしぼってから拭いてください。[指定以外の薬品を使用した場合、表面の樹脂を損傷させ、傷や故障の原因になることがあります。]
- \*\*・消毒は、消毒用アルコール（エタノール、イソプロピルアルコール）をガーゼや脱脂綿に含ませて固くしぼってから拭いてください。[指定以外の薬品を使用した場合、表面の樹脂を損傷させ、傷や故障の原因になることがあります。]
- \*\*・清掃および消毒の際、薬液がコネクタに入り込まないようにしてください。[接続機器の故障または動作不良の恐れがあります。]
- \*\*・清掃および消毒後、薬液が表面に残っている場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。[表面の変色や傷、劣化の原因になることがあります。]
- \*・ケーブルを拭く際は、コネクタ等からケーブルを引っ張るように拭かず、ケーブルを握って拭いてください。[断線や破損の恐れがあります。]

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者  
フクダ電子株式会社  
電話番号：03-3815-2121(代)